

功 績 概 要 書

1 受賞候補者

住 所 山形市

団 体 名 スズキハイテック株式会社

代表者名 代表取締役社長 鈴木 一徳

2 受賞理由

創業 110 年を超える県内最大手のめっき業者であり、有害物質の使用制限、環境にやさしい代替技術の開発、各国の規制への対応など、環境に配慮しためっきプロセスにおいて、世界トップクラスの技術を持ち、様々なタイプの電動車用部品を中心に事業展開している。次世代自動車の電動化や低燃料化に向けた部品の表面処理などの新規事業や将来の成長分野の研究開発にも積極的に取り組み、開発主導型の企業へと進化を続けている。

地方の抱える少子化・労働人口減少・優秀な人材の確保等の課題に対応すべく、積極的な外国人材の採用・登用を継続するなど、ダイバーシティへの取り組みも顕著である。

3 具体的功績

- (1) 大正3年創業の長い業歴と、革新的かつ高いめっき技術を有する、県内有数の老舗企業である。有害物質の使用制限、環境にやさしい代替技術の開発、各国の規制への対応など、環境に配慮しためっきプロセスにおいて、世界トップクラスの技術を持ち、次世代自動車の電動化や低燃料化に向けた部品の表面処理など、既存のめっき業にとどまらない新規事業への参入に積極的に取り組んでいる。こうした取り組みが成果を上げ、大手自動車メーカーを中心に受注が増加しており、今後も成長が期待されている。
- (2) 医療・ヘルスケア分野・自動運転分野・環境にやさしい生体模倣技術の社会実装といった将来の成長分野の研究開発にも積極的であり、MEMS（微小電気機械システム）や精密電鍍の本格的な研究開発に取り組むとともに、医療分野への事業展開や、生物が持つ微細な構造を工業的に応用し、革新的なナノテクノロジーによる開発を通して、持続可能な社会における循環型経済の推進に貢献すること目指している。
- (3) 地方の抱える少子化・労働人口減少・優秀な人材の確保等の課題に対応すべく、積極的な外国人材の採用及び登用を行うなど、ダイバーシティへの柔軟かつ迅速な取り組みも顕著である。福利厚生制度の整備や家族も含めた生活のサポートの実施、母国の文化を尊重することなどにより外国人が働きやすい職場作りに取り組み、現在では従業員のうち約4割が外国籍で、役職者においても同様の割合である。外国人材の採用により、組織風土も主体的に変化し、新しい技術開発につながっている。
- (4) 事業を通して、地元の雇用維持・増加、地域経済の活性化、本県産業の発展向上に大きく寄与しており、「情熱」と「学習」そして「決意」と「行動」を企業理念とし、伝統の継承と未来への挑戦に社員一丸となって取り組んでおり、今後更なる成長が期待される。